

Weekly Bulletin

2022-2023



RI会長
ジェニファー・ジョーンズ



IMAGINE
ROTARY

静岡東ロータリークラブ

会長/山下勝央 幹事/杉山輝光

事務局/静岡市葵区迫手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
山下勝央

第3055回例会

令和5年3月23日

《司会》 杉山 輝光 君

《合唱》 手に手つないで

静岡東ロータリー

《ソングリーダー》 新聞 桂子君

《ゲスト》 国際ロータリー第2620地区2022-2023年度

公共イメージ向上委員会委員長 若林 秀典様

委員 杉山 茂範様

《ビジター》なし

《本日のお祝い》

・お誕生日

3月25日 近江 陽子君

4月 6日 稲森 敦子君

4月 9日 神野 一成君

・結婚記念日

3月26日 望月 康弘君

3月29日 神野 一成君

4月 5日 栗木 良彦君

《会長挨拶要旨》 山下 勝央 会長

本日は第3055回例会となります。本日も宜しくお願ひ申し上げます。

先週の会長挨拶でキングカズこと三浦知良選手のお話をさせて頂きましたが、今回はその続きをさせて頂きます。以前の会長挨拶での「3億円の焦げ付き発生、倒産の危機を伊藤会長に助けられる」の時と同じくらい、先週の「キングカズこと三浦知良選手と山下勝央は同級生」は皆さまの反応がとても良く、例会の後いくつかの質問をされたので、それ

に答える形で会長挨拶をしたいと思います。

Q1.「カズ選手はやっぱり小学生の頃からサッカーは上手だったのか？」

A1. サッカーのテクニックはピカールでしたが、絶対的なエースや、完全なレギュラーではありませんでした。

カズ選手と自分は静岡FC（静岡選抜チーム）で一緒でした。自分は万年補欠で公式戦には出る事はありませんでしたが、カズ選手も自分の横で試合を応援していました。

なぜカズ選手がレギュラーでなかったのかは当時の静岡FCの久保田監督でなければ解りませんが、当時今から45年前を思いおこすと、小学生のサッカーの指導は相手選手にボールを取られる前にパスを出しなさい、ドリブルよりもパスでした。そんな風潮の中、カズ選手は練習でもドリブル、ドリブル、ゴールを目指して一人でドリブル、華麗なテクニックで相手選手にボールを取らせません。一人抜き、二人抜き、三人抜き、ゴールを目指す。そのドリブルは味方のチームの父兄はもちろん、相手チームの父兄からもどよめきが出るほどでした。相手選手にボールを取られない、しかし味方選手にもボールを出さない、今思うとそんな所だったのかな、と推察をします。

次の質問です。

Q2.「カズ選手は本当に小学生、中学生の頃からブラジルに行きたかったんですか？」

A2. 小学6年生の頃から言っていました、中学一年の時は明確に「ブラジルに行ってプロサッカー選手になる」と言っていました。

カズ選手と自分は同じ城内中学に進学をします。カズ選手はもちろんサッカー部でしたが、自分は当時「エースをねら

え」で流行だったテニス部に入ります。部活は違いましたが、クラスは同じで毎週土曜日になるとカズ選手の家に泊まりに行っていました。

ご存じの方も多いと思いますが、カズ選手の実家は長谷通りにあるもんじゃ焼き屋さんで、カズ選手のお母さんが一人で切り盛りをしていました。夜になると我々くらいのおじさん達がお酒を飲みながら盛り上がっている横で、いつももんじゃ焼きやお好み焼きをお腹一杯ごちそうになって、一緒にベットで寝ていました。

常にサッカーがある家庭環境の中、カズ選手はとても大人でいました。口を開く度に「僕はブラジルに行ってプロサッカー選手になる」と言っていました。40年以上前の当時の日本は勿論プロサッカーチームも選手もいない時代だったわけですが、カズ選手の「ブラジルに行ってプロサッカー選手になる」って言葉を聞く度に、何かワクワクする、そんな気持ちになった事を覚えています。カズ選手が凄いのは、それを聞いている大人達も巻き込む、納得させてしまう、そんなオーラがあった様にも記憶しています。

中学校二年生の時の進路指導表の記入欄には、皆行きたい高校名を書くのですが、カズ選手はそこにブラジルと書いたというのは本当の話です。

《新入会員紹介》



(株) 竹中工務店
静岡営業所長
塚田 義生君

前任の青島さん同様に宜しく申し上げます。

《来賓卓話》

演題 「公共イメージと認知度向上の重要性」

所属 藤枝南ロータリークラブ

役職 国際ロータリー第 2620 地区 2022-2023 年度

公共イメージ向上委員会 委員長

氏名 若林 秀典様

《卓話サマリー》

国際ロータリー第 2620 地区の公共イメージ向上委員会は 2017~2018 年度に広報委員会から名称変更になりました。当時は変更の意味も意義もわかりませんでした。委員長になっていきさつを調べてみますと RI が 2010 年に列挙した 3 つの優先項目に

- 1) クラブのサポートの強化
- 2) 人道的奉仕の重点化と支援
- 3) 公共イメージと認知度の向上

とあります。この 3 つの優先項目は、スパイラル効果があります。



人道的奉仕を行う→公共イメージが向上する→支援者が増え、会員増強にもつながる(クラブのサポートと強化)→人道的奉仕がさらに進む

、まさに正のスパイラル効果です。このスパイラルに必要なことが、公共イメージと認知度向上のそのものです、とありました。確かに良いイメージのところには人が集まってくと考えられます。つまり、広報するだけではなく、イメージを向上することにより認知度を上げようというのが名称変更の目的だったのです。

第 2530 地区(福島県中心 2022 年)の認知度調査では、名前だけ認知しているのは 55%、内容をどのくらい知っているかを見てみると約半数は全く知らないということです。周囲の人たちが持つイメージは「富裕層、企業役員、歴史がある、年寄、社交クラブ、男性等」で、なるほどと思う部分もありますがもっと知ってもらいたいと思う気持ちもあります。知っている年齢層は高いので、SNS などのソーシャルメディアからの認知経路は低かったようです。それではロータリアンが他の奉仕団体をどのくらい知っているのでしょうか？

ライオンズ、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの名前は知っていますが内容はどうでしょう？ソロプチミスト、キワニス、ゾンタクラブ、ワイズメンズクラブ国際協会となる

と名前すら聞いたことがないという方も多いのではないのでしょうか？なかなか団体名を一般の方に覚えてもらうことはハードルが高いというのが実感です。

浅原ガバナーの方針は、できるだけお金をかけないで行うということです。1クラブ1記事を新聞に取り上げられるような特徴のある奉仕活動をやって下さいということでした。しかし、メディア関係者の方に伺うと「公共性の観点から、ロータリーばかりで紙面を埋めることはできかねます。」という返事でした。確かに大きなクラブは質、量とも豊富で対応できるかもしれませんが小さいクラブが背伸びしてやるのも大変です。個々のクラブの事業は努力目標にして、複数のクラブでやった事業も可となりました。実際、マスメディアが取り上げてインパクトが高かったのが、安間パストガバナーが新型コロナのはやり始めた時にやったフェイスシールドの寄贈と静岡クラブがウクライナ戦争の初期に募金活動を行ったことでした。時勢に即した速やかな対応でした。

今後は各クラブが近隣のクラブと協力し、会員の皆様には様々なアイデアを出していただき、身の丈に合った奉仕事業をやっていただければと思います。ロータリアン一人ひとりが広告塔になってまず、知人、友人に名前、クラブの活動や内容を知ってもらうことです。認知経路もこのことが最上位になっています。また、ロータリーバッジなどのロゴマークをできるだけ人目に付くようにつけていただくように期待します。会員皆様の地道な協力を希望してやみません。

《所感》

奉仕活動は旬の内容をタイミングよく打ち出すことも考え方として重要であること、そして無理せず身の丈に合った会員の負担にならない末永く続けられ活動が結果として知名度向上に繋がるのでは、と言うお話が印象に残りました。微力ですがその一端を担える様、取り組んでいきたいと思いました。

《退会のご挨拶》

山川 雅久君

ついにこの日が来てしまいました。3年と10か月、楽しい思い出しかありません。ロータリークラブはお昼にお弁

当を食べたり夜の宴会など懇親がメインと誤解していましたが、奉仕活動が重要な活動であることを理解し、浅畑川



の清掃やポリオワクチン撲滅の活動に参加させて頂きました。募金に対する考え方も変わって、静岡では他の募金活動にも自ら進んで募金

する様になりました。でもなぜか東京に戻るとしないので、それは静岡の雰囲気がそうさせるのかなと思います。静岡東ロータリーに入ったことで益々静岡が好きになりました。

本当にお世話になり有難うございました。静岡東ロータリークラブと皆様のご発展を祈念してご挨拶とさせていただきます。後任も宜しく願いいたします。

《スマイル報告》

山下 勝央君

2022-23年度公共イメージ向上委員会委員長 若林様、杉山様の卓話に感謝してスマイルします。

畑田 誠吾君

本日、長男が静岡大学の学位授与式を迎えることができました。次男も無事志望校に合格し、新年度を迎えられることに感謝してスマイルします。

山川 雅久君

今まで有難うございました。皆様との出会いと静岡東ロータリークラブでの経験に感謝してスマイルします。皆様お元気で！！

近江 陽子君（誕生日の御礼）

(会報作成 栗木 良彦)